

知的財産推進計画の検討体制とスケジュール

令和7年11月

知的財産戦略推進事務局

「知的財産推進計画」について

- 「知的財産推進計画」とは、知的財産基本法に基づき、知的財産戦略本部が、知的財産の創造、保護及び活用のために政府が実施すべき施策の基本的な方針等を定めるものである。
- 「知的財産推進計画」は、2003年以降、毎年決定されており、2025年6月に「知的財産推進計画2025」が決定された。

【知的財産基本法（平成十四年法律第二百二十二号）（抜粋）】

第二十三条 知的財産戦略本部は、この章の定めるところにより、知的財産の創造、保護及び活用に関する推進計画（以下「推進計画」という。）を作成しなければならない。

2 推進計画は、次に掲げる事項について定めるものとする。

- 一 知的財産の創造、保護及び活用のために政府が集中的かつ計画的に実施すべき施策に関する基本的な方針
 - 二 知的財産の創造、保護及び活用に関し政府が集中的かつ計画的に講ずべき施策
 - 三 知的財産に関する教育の振興及び人材の確保等に関し政府が集中的かつ計画的に講ずべき施策
 - 四 前各号に定めるもののほか、知的財産の創造、保護及び活用に関する施策を政府が集中的かつ計画的に推進するために必要な事項
- 3 推進計画に定める施策については、原則として、当該施策の具体的な目標及びその達成の時期を定めるものとする。

（以下略）

知的財産戦略の推進に関する体制



(※1) 知的財産戦略担当大臣

<内閣府設置法第9条に基づく特命担当大臣>

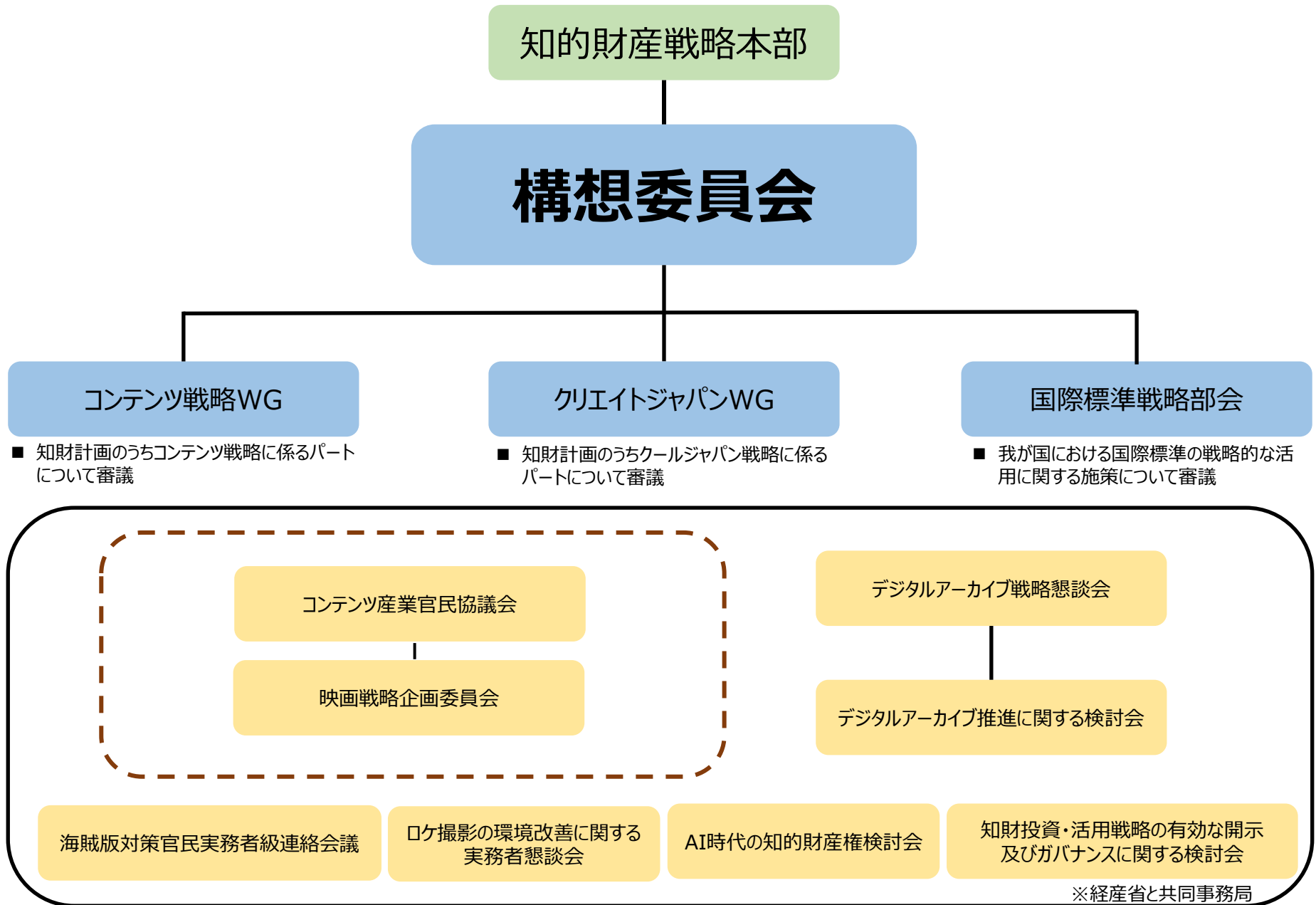
・知的財産の創造、保護及び活用の推進を図るための基本的な政策に関する事項

(※2)「知的財産」: ①人間の創造的活動により生み出されるもの(発明、意匠、著作物、植物の新品種等)、

②事業活動に用いられる表示(商標等)、③事業活動に有用な技術上又は営業上の情報(営業秘密等)。

(知的財産基本法第2条第1項)

「知的財産推進計画2026」の検討体制（2025年11月～2026年6月）



検討スケジュール

○第 1 回構想委員会（11月21日）

- ・「知的財産推進計画2026」に向けた検討

○第 2 回構想委員会（2月頃）

- ・各部会等の検討状況
- ・「知的財産推進計画2026」に向けた検討

○第 3 回構想委員会（4月中旬）

- ・各部会等の検討状況
- ・「知的財産推進計画2026」ドラフトの検討

○第 4 回構想委員会（5月中旬）

- ・「知的財産推進計画2026」（案）の取りまとめ

○知的財産戦略本部（6月頃）

- ・「知的財産推進計画2026」の決定